SPBS のプリンタ設定

SPBS 統計では、これまでプリンタポート(LPT1:)を考えて設計されてきました。近年、USB プリンタが使用されるようになりましたので、USB プリンタをご使用の方は下記の手順で設定できるようにしました。なお、下述の手順で「プリンタの設定」画面がでないときは、SPBSメニュー画面の上部にある「Exit(E)」の「Exit with Initialization」をクリックして終了した後に、下の手順を踏んで下さい。

SPBS のメニュー画面の上部にある「Tools」をクリックすると、その中に「プリンタ場所の設定」が あります。「プリンタ場所の設定」をクリックすると下図が画面に現れます。この下図には、プリンタ名、 状態、種類、場所、…が記されています。下図の場合、場所「USB001」を紙に写しておきます。

ブリンタの設定 ?! ×!		
_ プリンタ		
プリンタ名(N): Canon MP900 Series Printer	▼ プロパティ(P)	
状態: 準備完了		
種類: Canon MP900 Series Printer		
場所: USB001		
אלאב		
	_ 印刷の向き	
サイズ(Z): A4	• ₩ ©	
給紙方法(S): オートシートフィーダ ▼	A o #(A)	
ネットワーク(<u>W</u>)	OK キャンセル	

設定場所を写し終えたら、「プリンタの設定」の「OK」ボタンを押します。

SPBS V9.5		5 🛛 🔀
	?	プリンターの設定場所(現在「LPT1」)を変更しますか?
		<u>(ばい)()</u> いいえ(N)

すると、上図のように「プリンタの設定場所(現在「LPT1」)を変更しますか?」が現れますので、「はい(Y)」をクリックします。すると、下図のように「プリンタの設定場所名を指定して下さい」と表示が 出ますので、「USB001」(半角文字)と入力し、「OK」ボタンをクリックします。

SPBS V9.5	×
プリンターの設定場所名を指定して下さい	
	_
OK キャンセル	

但し、ノートパソコンのように、常時プリンタを接続していない場合には、SPBS ソフト上で「プリン トしますか?」と表示されたときに「YES」ボタンを押さないで下さい。

解析結果は通常「ワードパッド」(SPBS メニュー画面の上部の「Print(P)」の「結果の表示(P)」をクリックする)と「ペイント」に出ますので、そこでファイル名を指定して保存することができます。